



まことの しあわせを あじわう でんどうしゃ

使徒4:12 この方以外には、だれによっても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです。



02 信仰ですすみます

作詞：ナ・ヘヨン
作曲：キム・ウンジ

Allegretto ♩ = 120

E F#m B E

か み さ ま - の ビ ジ ョ ン も 一 つ て み こ と ば - に ぎ り

F#m B G#m C#m7 F#m7 E/B B7

し ょ う り お い の り で が ん しゃ し



父なる神様！唯一性の信仰を持って、この世の人にまことの幸せをつたえる伝道者として生きることが出来ますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

3 Today

きょうのいのり

Blank lined area for writing.

きょうのでんどう

Blank lined area for writing.

きょうのみことば

ヨナ 3

一日一章

神様のみことばを讀もう

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

いつも よろこぶことができる おくぎが あります!

1 テサロニケ 5:16~18 いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。



7 E E/D# C#m7 E/B A F#m7 B E F#m B

ます ともにおーられみちびかれる

11 E F#m B G#m C#m7

かみさまーのみちからでしんこう

14 F#m7 E/B B7 E

で す す もう -



おいのり
しよう

父なる神様! どんなことでも、キリストの中で喜んで、祈って、感謝することができるように導いてください。きょうもすべてのことを導いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

3 Today

きょうのいのり

テサロニケ教会は、最初の宣教師パウロが2次宣教旅行に出発したときにたてた所です。パウロがこの教会をたてたのですが、ユダヤ人たちが邪魔して、いろいろな文句を言うことが激しくなりました。どうしようもなく、パウロはそこをあわてて出て行きました。しかし、テサロニケ教会のことがとても気になって、彼らに手紙を書くことを決心しました。そこで送った手紙が、テサロニケ人への手紙第一と第二です。この教会では、迫害という困難の中でも信仰生活をよくしている信徒がいました。その一方で、大多数の異邦人は信仰的に無知でした。このような事情をよく分かったパウロが、手紙で神様のみことばを伝えました。大変で難しいことに出会っても、神様のなかでいつも喜んで、毎日、神様に絶えず祈りながら、私の考えと思いどおりにならなくても、いつも感謝しなさいということでした。イエス・キリストのなかで、これらすべてのことが可能だということをお伝えしたのです。

世の中には、どんなに決心して、努力しても、私の力ではできないことが多いです。そのたびに、きょう、与えられたみことばを思い出しましょう。イエス・キリストは、私のすべての問題を解決されて、心の中に聖霊でともにおられるという事実です。また、私は神の子ともであるという身分と権威を思い出しましょう。そうすれば、このみことばの証人として、思いきり用いられるようになるでしょう!

もくそうしよう

インマヌエル教会 聖日1部/2016.6.12

定刻祈りに参加したらチェックしよう

きょうのめでんどう

きょうのみことば

ヨナ 4

神様のみことばを讀もう



かみさまが わたしに くださった さいこうの プレゼント

マタイ 1:23 「見よ、処女がみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」（訳すと、神は私たちとともにおられる、という意味である。）

3 Today

きょうのいのり

Blank space for prayer.

きょうのでんどう

Blank space for prayer.

きょうのみことば

アモス1-3

一日一章

神様のみことばを讀もう

世の中には、すてきなおもちゃ、おいしい食べ物など、良いと思えることがとても多くあります。しかし、どんなことでも、他のもので代えることができます。それとはちがひ、私を生んで育ててくれるパパやママの代わりをできることはありません。パパとママとともにいる時間がとても大切な理由がここにあります。

同じように、神様がくださった最高のプレゼント！インマヌエルの代わりをできることはありません。インマヌエルとは、神様が私とともにおられるという最高の祝福を言います。ところが、私たちはしきりに私の考えのとおり、私のやりたいとおりに行動して、インマヌエルの祝福をのがす時が多いのです。ときには、世の中があたえる甘い文化にはまってしまい、インマヌエルを味わうことができません。また、私の力でいっしょうけんめいに努力して、インマヌエルをのがしたりもします。しかし、レムナントのみんなは、知っているでしょう。神様が私とともにおられないなら、成功しても、結局、霊的問題で失敗するようになるということです。インマヌエルという祝福は、これくらいレムナントに重要です。神様がともにおられるときにくださる力と知恵、能力で、神様の願いをなしとげるレムナントになることを祈りましょう。最高のプレゼントを、思いきり味わう証人の答えも受けるようになるでしょう！

もくそうしよう

インマヌエル教会聖日 2部/2016. 6. 12

定期祈りに参加したらチェックしよう



インマヌエルは神様とともにいるという意味が入ったことばです。下の絵には、その意味がはいった単語があります。Gを塗って完成したら、どんなことばが見えるでしょうか。



なにが見えるか、次のページに答えがあります

ちちのかみさま 父なる神様！最高のプレゼント、インマヌエルを味わう一日になりますように。そして、私は福音の中で、どんなこともできるという恵みをください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みらいの せんきょうしに なるには

ピリピ1:6 あなたがたのうちに良い働きを始めた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。

3 Today

きょうのいのり

イエス・キリストを通して救われ神の子どもになったレムナントは、未来に宣教師になる存在です。ですから、今の時刻表がとても重要なのです。この事実を知ったパウロは、ピリピ人への手紙を通して「私たちのうちに良い働きを始めた方が、キリスト・イエスの日が来るまでに、完成させられる」という告白を残しました。レムナントのみんなも、このみことばを握って、どんないやしを受けなければならないのか黙想してみましよう。

いちばん重要なのは、たましいのいやしです。神様よりさらに愛して頼るものがあるならば、すべて捨てて、福音に含まれているただイエス・キリストを告白しましょう。イエス・キリストだけが、私たちのたましいをいやすことができますからです。特に、礼拝のときごとに、ただイエス・キリストを発見すれば、たましいがもっと健康になるでしょう。次に、ふだんに神様とともにいる時間を味わえば、無能な部分がいやされるようになります。そうすれば、神様とともにいながら勉強もできます。これは、甘み見える世の中の文化を捨てて、神様とともにいる時だけ得ることができる祝福です。最後に、生活をいやしましよ。神様にささげる祈りでいやされます。このとき、未来の宣教師として、神様が約束された祝福を、思いきり味わって伝えることに用いられるようになるでしょう。

地域伝道集中訓練（アンサン）1講/2016.6.14

もくそうしよう



定刻祈りに成就したらチェックしよう

きょうのみことば

アモス4-6

一日一章

神様のみことばを讀もう

前のページで見える単語は Immanuel インマヌエルの英語です



未来の宣教師である私はどんな姿かな。ピリピ人への手紙1:6をもういちど読んで、絵でかいてみましょう。レムナントとして選ばれた神の子ども、未来の宣教師としてどんなことをしているのかを書いてみましょう

未来の宣教師
レムナント _____

おいのり
しよう

父なる神様！イエス・キリストにあつて、未来の宣教師として呼んでくださつてありがとうございます。ただ福音でたましいを、ただ祈りで生活をいやされますように。イエス・キリストのお名前によつてお祈りします。アーメン

キリストがよばれる じかん



使徒1:3 イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。

3

Today

きょうのいのり

Blank lined area for daily prayer.

きょうのでんどう

Blank lined area for daily devotion.

きょうのみことば

アモス7-9

神様のみことばを讀もう

福音を知って味わう神の子どもならば、異なる奥義がなければなりません。正しい集中をする奥義を持つことです。そうするならば、キリストが呼ばれる時間を見つければなりません。神様に向かって祈る時間を持つことです。そのとき、世の中では得られない、別の力を受けるようになります。

その力は、私たちが生きるこの地では得られない力です。神様がくださる力なので、天からだけ受けることができます。また、神様の御声を聞くときや、祈りで神様に会うときに受けることができます。そうすれば、神の子どもという、レムナントのまことのアイデンティティを確認するようになります。神様が私のために準備された未来も見ることができます。キリストが呼ばれる時間に、神様とともにいる奥義が体験できるからです。この奥義を毎日味わうと考えると、友だちとは違った唯一性の答えを持つようになるでしょう。そうすれば、私とともにおられる神様を見せて話す証人になることができます。今から、キリストが呼ばれる時間に私を合わせましょう。神様がともにおられるレムナントになるでしょう。

地域伝道集中訓練（アンサン）2講/2016.6.14

もくそうしよう

定刻祈りに成功したらチェックしよう

Blank lined area for journaling or notes.



レムナントなら、毎日神様が呼ばれる時間があります。定刻礼拝、定刻祈りの時間です。このとき、私は神様とどんなことを分かち合うのか書いてみましょう。そして、10月から実践することができるように、毎日見るノートに書いておきましょう。



父なる神様！キリストが呼んでくださる時間に、私を合わせるように導いてください。そして神様が生きておられることをあかする、この時代のレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン